

# 「高等学校 標準現代の国語」

科目	現代の国語	単位	2	学年	1	
使用教科書	高等学校 標準現代の国語(第一学習社)	副教材等	標準現代の国語 学習課題集(第一学習社)			

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
---------	--

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもととしてしている。

職	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
5	なぜ本を読むのか (又吉直樹)	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>読書の効用について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>例示などの修辞を理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。</li> <li>本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> <li>読書の効用について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。</li> </ul>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
4	言葉遣いとアイデンティティ (中村桃子)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間関係を調整する「言葉」と「言葉遣い」の役割について、具体的事例とともに理解を深める。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>言葉遣いの役割について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。</li> <li>話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>例示などの修辞を理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。</li> <li>本文を読んで自分の考えを深め、実社会から求めた題材を用いて検証しようとしている。</li> <li>言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解し、考えたことを積極的に発表しようとしている。</li> </ul>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ

級	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
5	水の東西（山崎正和）	<ul style="list-style-type: none"> <li>東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>文章の効果的な接続のしかたを理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</li> <li>個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。</li> <li>水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 説明文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5	法律の改正に関わる文章を読み比べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。</li> <li>異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたを理解し、活用する。</li> <li>異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。</li> <li>複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
4	図書委員会のポスターの掲示内容を検討する	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。</li> <li>異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。</li> <li>事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。</li> <li>読み手からの助言などを踏まえて、目的に応じて書かれているかを確認、書き直す手順を学ぶ。</li> <li>異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。</li> <li>複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
5	人はなぜ仕事をするのか（内田樹）	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>例示などの修辞を理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>積極的に比喻や例示の効果を理解し、読み取ったことを説明しようとしている。</li> <li>積極的に話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。</li> <li>本文を読んで働くことに対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠をあげて説明しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ

種	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
5	イースター島になぜ森がないのか (鷲谷いづみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>・持続可能性について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>・個別の事例を一般化する文章の効果的な組立て方を理解し、学習課題に即して解釈を深めようとしている。</li> <li>・本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。</li> <li>・本文を読んで考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
2	黄色い花束（黒柳徹子）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コソボの話題と筆者の子供時代の話題との関係を把握し、子供たちに対する筆者の思いについて考えを深める。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>・戦争や平和について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> <li>・戦争や紛争について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5	論理分析【具体と抽象】 日本語は世界をこのように捉える (小浜逸郎)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</li> <li>・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5	論理分析【推論】 AIは哲学できるか (森岡正博)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</li> <li>・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ

級	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
3	待遇表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。</li> <li>敬語表現が選択される視点を理解する。</li> <li>相手や場に応じた表現が選択できるようになる。</li> <li>積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。</li> </ul>	○	○ ○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 学習課題集の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	話し方の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。</li> <li>相手により伝わりやすい表現方法を理解する。</li> <li>積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。</li> <li>積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。</li> <li>積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。</li> <li>積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。</li> </ul>	○	○ ○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 学習課題集の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
5	論理的な表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。</li> <li>説得力を意識した表現のしかたについて理解する。</li> <li>進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
5	情報の探索と選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を探す方法を理解する。</li> <li>情報の信頼性や妥当性の吟味のしかたを理解する。</li> <li>情報の探索と選択を実践できるようになる。</li> <li>進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。</li> <li>進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。</li> <li>情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。</li> </ul>	○	○ ○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	情報源の明示	<ul style="list-style-type: none"> <li>引用の目的とその効用を理解する。</li> <li>引用の具体的な方法を理解する。</li> <li>引用を適切に活用できるようになる。</li> <li>進んで引用の目的と方法を理解し、例を踏まえて理解しようとしている。</li> </ul>	○ ○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 調査とまとめ ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	スピーチで自分を伝える	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。</li> <li>他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。</li> <li>進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。</li> <li>進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> <li>積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。</li> </ul>	○	○ ○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	合意形成のための話し合いを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの進め方のルールを理解する。</li> <li>論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。</li> <li>実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとしている。</li> <li>今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、話し合いによって結論を出そうとしている。</li> <li>進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> <li>積極的に話し合いを振り返り、今までの学習を生かして評価しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ

教科 (科目の種類)	学 科(コース)名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
国 語	各科共通	2 年	2 単位	通 年
	科 目 名	国 語 総 合		

目 標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
概 要	<p>〈話すこと・聞くこと〉様々な話題について自分の考えを持ち、目的や場に応じて論理的かつ効果的に話す力および話を的確に聞き取る力を養う。</p> <p>〈書くこと〉文章の形態や文体、語句などを工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめ、自己評価や相互評価を行う中で、表現の幅を広げる。</p> <p>〈読むこと〉文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、文章に描かれた人物、情景、心情などを読み味わったりすることでものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。</p>
授 業 計 画	<p>【1学期】 4月～7月</p> <p>① 随筆 『赤毛のアン』との出会い 茂木健一郎</p> <p>② 表現の実践「意見を述べる」校内弁論大会に向けて (1学期中間考査)</p> <p>③ 古文常識の確認 (いろは歌・月の異名・歴史的仮名遣い等)</p> <p>④ 古文 随筆 『徒然草』『仁和寺にある法師』 (1学期期末考査)</p> <p>⑤ 詩「わたしが一番きれいだったとき」茨木のり子</p> <p>【2学期】 9月～12月</p> <p>⑥ 小説「羅生門」芥川龍之介</p> <p>⑦ 漢文入門「訓読に親しむ(三)」「漢文を読むために2」再読文字 (2学期中間考査)</p> <p>⑧ 漢文 故事「虎の威を借る狐」</p> <p>⑨ 漢詩「春望」杜甫 (2学期期末考査)</p> <p>【3学期】 1月～3月</p> <p>⑩ 評論「水の東西」山崎正和</p> <p>⑪ 古文 物語『伊勢物語』 「芥川」</p> <p>⑫ 短歌・俳句 (学年末考査)</p> <p><b>*生徒の実態等を考慮して、変更することもありうる。</b></p>
評 価 の 観 点	<p>1. 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。(関心・意欲・態度)</p> <p>2. 目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。(話す・聞く能力)</p> <p>3. 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。(書く能力)</p> <p>4. 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。(読む能力)</p> <p>5. 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。(知識・理解)</p> <p><b>※定期考査や豆テスト、発表や提出物で上記を評価する。</b></p>
教 材	<p>教科書：『新編国語総合』教育出版</p> <p>副教材：『音訓別 重要頻出漢字リアルマスター3300』尚文出版編集部 編</p>

教科 (科目の種類)	学 科(コース)名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
国 語	各科共通	3 年	3単位	通 年
	科 目 名	現 代 文 A		

目 標	<p>・近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯に渡って読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。</p>
概 要	<p>1. 文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察する。</p> <p>2. 文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めたりする。</p> <p>3. 文章を読んで、言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。</p> <p>4. 近代以降の言語文化についての課題を設定し、様々な資料を読んで探求して、言語文化について理解を深める。</p> <p><b>*文章を読む楽しさを味わったり、近代以降の言語文化に触れることの意義を理解したりすることを重視し、読書への関心を高め、読書の習慣を付けるようにする。</b></p>
授 業 計 画	<p>【1学期】 4月～7月</p> <p>① 随想・評論編「さくらさくらさくら」俵万智</p> <p>② 意見を述べる「意見文の書き方」校内弁論大会に向けて (1学期中間考査)</p> <p>③ 小説・詩歌編「I was born」吉野弘</p> <p>④ 随想・評論編「ミロのヴィーナス」清岡卓行 (1学期期末考査)</p> <p>⑤ 小説・詩歌編「ナイン」井上ひさし</p> <p>【2学期】 9月～12月</p> <p>⑥ 小説に親しむ「山月記」中島敦 (2学期中間考査)</p> <p>⑦ 随想・評論編「『身銭』を切るコミュニケーション」内田樹 (2学期期末考査)</p> <p>⑧ 小説・詩歌編「信濃路」(短歌), 「春雷」(俳句)</p> <p>【3学期】 1月～2月</p> <p>⑧ 随想・評論編「思考の肺活量」鷺田清一 (学年末考査)</p> <p>⑨ 小説・詩歌編「山椒魚」井伏鱒二</p> <p><b>*生徒の実態等を考慮して、変更することもありうる。</b></p>
評 価 の 観 点	<p>1. 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。(関心・意欲・態度)</p> <p>2. 目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。(話す・聞く能力)</p> <p>3. 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。(書く能力)</p> <p>4. 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。(読む能力)</p> <p>5. 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。(知識・理解)</p> <p><b>※定期考査や豆テスト、発表や提出物で上記を評価する。</b></p>
教 材	<p>教科書：『現代文A』東京書籍</p> <p>副教材：『国語常識ベーシック』数研出版</p>